

9/29
寺旗

原発マネー還流

経団連会長

関西電力をめぐる「原発マネー」が電力会社に還流していた疑惑が急浮上した問題で、経団連会長が「お友達なので」とコメントを避けたことに批判が広がっています。

この疑惑は、関西電力の岩根茂樹社長や八木誠会長を含む経営幹部ら20人が、福井県高浜町の元助役から約3億2000万円分の金品を受け取り、「原発マネー」が関西電力に還流していたのではないかと、というもの。経団連の中西宏明会長（日立製作所会長）は、27日の定例記者会見

「お友達なので」コメント避ける

で「八木さんも岩根さんもお友達なので、うっかり変な話も言えないし、いいことも言えない」と発言しました。さらには、「私はメーカーの出身なので、自治体の首長さんともよくお話しますけど、その際には、そういったウエットな関係は何にもありません」と言ったかと思えば、「電力会社さんはね、ほんとにそこに根を張られますから、自治体と一体でいろんなことをやらなきゃいけないんだらうなどは想像できます」と「原発マネー」の闇を示唆するような発言をしました。

安倍「お友達」内閣に倣うか
のような発言に、財界トップの矜持(きょうじ)もあつたものではありません。(金子)